

# 愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館3F  
TEL 052-871-5433  
FAX 052-871-5618  
URL http://www.aioren.gr.jp  
発行人 樽松佐一  
第191号 2009年6月10日

## 愛労連第41回定期大会

■と き 7月25日(土)  
9:30受付 10:00開会  
■と ころ 中村区役所講堂  
※例年と違い土曜日開催です

# 委託から直接雇用

### 半田市職病院支部で療務員の賃金・処遇改善と組合加入も進む



組合に加入した臨時職員の仲間たち

## 指示もできない委託では 仕事が回らない

公務の職場にも業務のアウトソーシング化の波が大きく押し寄せています。半田市立平田病院では、これまで病棟療務員(看護助手)を委託(業務請負契約)してきましたが、今年2月から直接雇用の臨時職員に切り替えています。こうした処遇改善は全国的にも珍しく、半田市職員組合の鈴木孝雄副委員長に話を聞きました。

これまで半田病院当局は、現業職員の欠員補充はしないという半田市の方針のもと、病棟療務員(看護助手)の退職補充を委託業務請負に置き換えてきました。半田市職員組合病院支部では、当局に要求書を提出するたびに、病棟療務員の退職補充は正職員で補充す

業務上の指示を  
直接すると違法

こうした中、国会では偽装請負問題が取り上げられ、病院支部では組合員に委託業者の社員である病棟

療務員に直接業務支持することは違法になることを伝え、委託業者サイドも社員に「決められたこと以外は一切するな」と指示していました。

しかしそれではチームですすめていく医療現場の仕事はうまくいきません。職場から「こんな状態では仕事は回らない」という声が上がっていました。

こうした状況に病院当局も昨年11月に、委託化している病棟療務員とクラーク(事務)業務を臨時職員ですぐ直接雇用にするのを組合に提案。病院支部もこれを了承しました。

## 35人が直接雇用 賃金・労働条件も改善

委託業者との契約期間は4月末までであったことから、2月から5月までかけ直接雇用化が進み、35人が採用されました。委託に比べ直接雇用では、年間3ヶ月の一時金、年休、夏季休業引き、勤続10年までに3回の昇級制度もあり、賃金・労働条件の改善が進み

採用された臨時職員から不満の声

ところが、採用された療務員からは業務内容について「病棟クラークとして採用だったのに、辞令は看護助手」経験も資格もないのにオムツ替えやシーツ交換

などを指示され戸惑っている」と不満の声が上がっていました。

病院支部ではさっそく採用された人たちに集まってもらい話を聞きました。すると病院当局が市の広報に掲載した採用案内や面接時の説明では、クラークとしての募集であったのに、辞

令は療務員だったので。支部は、「二人では力が弱い。労働条件の変更は労働組合との話し合いで行われる。組合に入って一緒にがんばろう」と呼びかけ、集まった9人の内、7人が組合に加入。その後も採用のたびに組合に入ることを働きかけ、現在は35人中22人が加入しています。

今後、病院支部では採用条件の見直しとともに、時給制から月給制への変更、臨時採用から正規化にむけて運動していくことになっています。

## 妨害跳ね返す力 組合員の拡大こそ

国家公務員共済組合連合会病院労働組合名城支部



エレベーター横に机を出して職員を待つ

医労連・国共病組名城支部では5月13日から29日まで、組合員拡大の行動にとりくみました。

名城病院は昨年、新入職員を多数加入させましたが、病院側の攻撃によって、ほとんどの人が組合を脱退してしまいました。

そして、今年の新人歓迎会への参加についても妨害が行われたため、緊急に臨時大会を開催。妨害に対抗する一番の対策は組合員を増やすこととして「組合員拡大に向けたとりくみ」を確認しました。

最初のとりくみとして、まず職員全員に「加入の訴え」を渡すこととし、医労連共済や組合の加入申込書、ボールペンをはさんだクリアファイルを用意して「お疲れ様です。労働組合です」と声をかけながらファイルを渡しました。

エレベーター横に机を置き、組合役員が日替わりで待機。更衣室に向かう職員に手渡ししたりして2週間あまりで209部配布しました。4日間参加した増田書記長は「配りながら2人と対話できました。渡したファイルをきっかけに、職場の仲間がそれぞれ声をかけることが大事ですね」と話します。

今後は、ファイルの中に入れた医労連共済や組合加入について相談したい人のための「相談コーナー」をもうける予定です。

「困ったときは愛労連」と頼りにされる組織の一員であることを愛労連組合員共通の誇りと次の運動にかける決意にしたいものだ。誰もがこれまでの政治の転換を求めている。参議院で与野党が逆転した際に運動が今後の政治の方向を決める時期になったと実感した。今は、転換させなければと強い国民の意思を感じる。絶対のチャンスが巡ってくる。衆議院選挙は与野党逆転もあるが、派遣労働者の保護法ができるか、憲法九条と二五条が生かされる政治になるのか、生活と労働・平和が改善されるかどうかのポイントだ。思いと希望を語り合いたい。希望の灯の元に働く人を結集させるのが労働組合の役割なのだから。(哲)

▼愛労連の労働相談件数が毎月200件を超えているのも驚くが約7割が解雇だという。一時のような大量の派遣切りは少ないが正社員の解雇も増えている。雇用保険が切れる時期になっているが紹介しようにも募集先もない

▼山茶花、桜、ヒトツバタゴ、卯木、紫陽花と花は移ろっても事態は変わっていない。派遣法はそのままで、労働者をモノとして扱うことを大企業が改めたわけでもない。確実に前進させ成果をあげる運動はこれからが正念場だ。いざという時に頼りにされるのは全労連・愛労連、これは衆目の認めるところだ。



生活保護相談のテントには行列が

生活保護相談のテントには行列が。テントには多数の労働者が並び、生活保護の申請や相談を行っている。背景には緑豊かな公園が見え、多くの人々が順番を待っている様子が写っている。

労働相談では「会社が雇用保険に入ってくれない」「雇用保険の延長は受けられないか」など雇用保険の相談が多く、「帰国支援金」や貸付金の相談もありました。失業した場合、市民税の減免申請が受けられませんが、外国人にはほとんど知られておらず、すぐに市役所に行って申請すれば国保料や県営住宅家賃の減免が受けられることを説明しました。

**豊橋で「一日派遣村」雇用保険切れ50人が保護申請**  
5月31日、豊橋市松葉公園で「豊橋一日派遣村」が開催されました。主催は同実行委員会と愛知派遣村実行委員会や県弁護士会、司法書士会などが後援しました。相談には日系ペルー、ブラジルなど多数の外国人を合わせて110人。生活保護の相談に長い列ができました。不動産屋さんからの協力申し出があり30人が住居を確保できました。約50人が生活保護の申請をすることなり、翌6月1日には9人が豊橋市役所で申請。その後毎日、同行支援ボランティアがテントを移動して行き申請がすすまっています。公園には多数のテントが張られ、本部受付の他、生活、住宅、雇用、医療、多重債務の相談コーナーや炊きたしが行われました。ボランティアは通訳が32人、相談者42人（事前登録分）のほか、会場案内やカンパ

# 「派遣切り」の影響くっきり 三河地方で生活保護や就学援助の申請急増

## 2009年春の自治体キャラバン



愛労連と自治労連愛知県本部、愛知公務共闘は、5月12日から15日にかけて「2009年春の自治体キャラバン」を実施し、愛知県を含む県下61自治体内、58自治体を訪問しました（愛知県と名古屋市内は別日程）。おもな要請内容は、①住民の暮らしを守り公共サービスを拡充、②最低賃金の引き上げと公契約における賃金・労働条件の改善、③労働法制の改善反対、④ゆきとどいた教育の保障、⑤

憲法を生かし住民の暮らしを守ることでした。また、このキャラバンに合わせ、自治労連県本部は夏の夏期一時金凍結を県下の自治体に持ち込まないよう、人事院勧告の不当性を訴えました。要請では、昨秋からの派遣切りで、三河と尾張部での雇用をめぐる状況の違いが明確になりました。西尾市では、生活保護のケースワーカーを1名増員して5名にしたが追いつかない。就学援助の申請が3〜4倍に増えている。安城市では、生活保護申請が07年は327件だったのが、今年は4月までで393件に。ケースワーカーを1名増したが事務作業は毎日終業後になっている。知立市でもケースワーカーを1名増員など、トヨタ関連や電器など製造業の集中する西三河で生活保護申請が急増している実態が浮き彫りになりました。

民主党推薦の河村さんが名古屋市長に就任して、1ヵ月余が過ぎました。マスコミを最大限利用したパフォーマンスは相変わらずですが、徳山ダム導水路の建設事業からの撤退発言や副市長や収入役の市関連団体への天下り禁止発言など、評価する声もあります。河村市長で市民のくらしが良くなるのか職場で話し合ってみましょう。

**市民と職員の対立を あおって支持を得る**  
河村さんの最大の選挙

公約は、市民税の10%減税です。具体的方法は明らかにしていませんでした。「減税により市民の生活を支援するとともに消費を刺激する」として、市民税さえ払えない市民約100万人は、恩恵を受けることができません。大企業・金持ちほど減税と言われるゆえんです。そもそも「税金で喰

認めています。政治活動などのために、議員時代の秘書を市費で採用するとの報道もあります。史実と違う特異な戦術観を持つ人物

家族・知人等で困っている方にご紹介ください。パート・臨時・派遣、どなたでも相談できます  
**無料! 労働相談110番**  
祝祭日を除く月～金 9:30～16:30  
E-mail 110@airoren.gr.jp  
または 検索サイトで「愛労連」  
愛労連労働相談センター  
Tel.052(881)1411

### BOOKレビュー



**労働法はぼくらの味方!**  
笹山尚人 [著]  
岩波ジュニア新書  
定価780円+税

高次生がアルバイト先での経験を弁護士に相談して、労働法を知ることになるお話。資本主義社会とは、民法の「契約の自由」を実践する社会として出発。その結果、労働者に低賃金・劣悪な労働条件・解雇といった苦しみをもたらされました。労働者のたたかいによる

**労働法を生きかたカタチで学ぶ入門書**  
高次生がアルバイト先での経験を弁護士に相談して、労働法を知ることになるお話。資本主義社会とは、民法の「契約の自由」を実践する社会として出発。その結果、労働者に低賃金・劣悪な労働条件・解雇といった苦しみをもたらされました。労働者のたたかいによる

退職再雇用拒否でみせしめ配転に  
2002年5月、NTTは「11万人リストラ」を強行し「退職再雇用制度」を導入しました。毎年50歳になると雇用の選



たかかう仲間たち NO.54  
大阪に自費でアパート、テレビも布団もない寝袋生活  
**NTTはみせしめ配転やめ 永井さんを地元に戻せ**  
永井さんを地元に戻す会 世話人 駒井 清美  
私自身も一昨年、京都（住居は大阪）への単身赴任を経験しました。愛知や全国の仲間のたかか

# 核兵器のない世界を

## 2010年NPT再検討会議に向け、いま絶好のチャンス

### 核兵器を使用した「道義的責任」 米オバマ大統領が明言

「米国は、核兵器を使用した唯一の核保有国として、米国には行動すべき道義的責任がある」。アメリカのオバマ大統領が4月5日、チェコのプラハで行った演説です。

そこには「核兵器のない、平和で安全な世界」とあり、昨年の原水爆禁止世界大会で決定された「アピール・核兵器のない世界を、2010年核不拡散条約(NPT)再検討会議に向けて」と言葉まで一緒であったことに驚きます。

#### 麻生首相と共産党 志位委員長の手紙

麻生首相は核兵器の廃絶宣言を支持しつつも、「日米安保体制の下における核抑止力を含む拡大抑止は重要」だとクギを刺したとい

います。いざとなったら「核の傘」で守ってくださ

いよと大統領に念押し。「それでは核抑止という

考え方自体を否定したオバマ演説と相いれない」とみ

る志位委員長は、米側に拡大抑止は求めず、言葉を選

びながらNPT体制が揺ら

いでいる責任は核廃絶の努

力義務を負いながらサポッ

てきた核保有国にこそある

と書きましました。



昨年、原水爆禁止世界大会で提起された「核兵器のない世界を」署名は、ノーベル賞受賞者の益川敏英さんをはじめ、野球解説でおなじみの張本勲さんなど多くの著名人がよびかけています。

どちらが唯一の被爆国の政治家としてふさわしい声でしょうか。

#### NPT再検討会議 準備委員会でも

2010年5月に開かれる核不拡散条約(NPT)再検討会議の準備委員会にも、早速、オバマ演説の影響が現れています。

議題の第16項に、「1995年の再検討会議の諸決定・決議及び2000年再検討会議の最終文書をふまえて検討する」としました。

2000年の最終文書では「核兵器保有国は、自国の核兵器の完全な廃絶を達成」することを「明確な約束」とすることが明記されましたが、ブッシュ前政権は拒否しました。

### 原水爆禁止、母親たちの運動で「その時歴史が動いた」

NHK『その時歴史は動いた』(2月18日放送)では、1954年3月1日、アメリカがビキニ環礁でおこなった水爆実験で、第五福竜丸が被災し、これを契機に草の根から立ちあがった母親たちの原水爆禁止署名運動をとりあげました。

その番組の中で、「名前を書いて何になる」と夫に

言われた署名にとりくむ妻は「黙っているよりはるかに効果がある、沈黙は賛成を意味する」「夫を軽蔑する」と語りました。

この署名は国内で3158万筆が集められ、1955年8月6日に広島で開催された第1回原水爆禁止世界大会へとつながっていったのです。

あなたも「核兵器のない世界を」署名を集めて、日本政府と世界、そして歴史を動かす一員に。

#### あなたが歴史を動かす

街頭での署名活動でも、オバマ演説とノーベル賞を受賞した益川敏英さんの横断幕を見て、人が集まってきました。

あなたも「核兵器のない世界を」署名を集めて、日本政府と世界、そして歴史を動かす一員に。



Topics

5/9

全労連東海北陸ブロックが組織拡大交流集会を開催。派遣切りにあった労働者や青年が多数参加



5/17

医労連三河ブロックが豊橋でナースウェブ行動。あいにくの雨でも元気にデモ行進と署名宣伝行動



5/23~24

非正規で働くなかまの全国交流集会在京都で開催され全国から500人、愛知からは10人が参加



6/7

倉田さんの過労死認定を求める会の第6回総会には50人が参加。裁判に全力を挙げることを確認

**みんなのとりくみ  
お寄せください**

単産・単組や地域でのとりくみを写真(デジタルでも可)と簡単な文章でお寄せください。しめきりは毎月4日までに愛労連事務局必着。詳しくは…

TEL 052-871-5433(竹内)まで  
E-mail post@airoren.gr.jp



5月31日に、愛知県入りした平和行進でも沿道で「核兵器のない世界を」署名が訴えられ、6月8日までの集約で2883筆が寄せられています



余命宣告患者? 高木 徹

### 愛労連の20年を振り返る ① 愛労連結成前夜のこと

元愛労連議長 見崎 徳弘

11月17日の愛労連結成はこの激しい組織攻撃を跳ね返して勝ち取った「たたかうセンター」の確立だった。井上議長の高調高い挨拶や「顧問」としてひな壇に並んだ中原東四郎氏、成瀬昇氏の輝く笑顔が昨日のこの準備会を立ち上げ、80年

愛労連は今年11月に結成20年の節目を迎える。そこで編集部が「特集」を企画、結成時から関わった私に3回連載で20年を概括せよという。どだい無理な注文だが私的な回顧・感想に偏るのをご容赦願って難題に挑む。

愛労連結成が本格化したのは88年秋。特定政党支持押し付けなど弱点はあっても愛知の労働運動をリードした愛労評が総評大会を受け、定期大会で「1年後の解散」連合への合流」を「賛成多数」で決めたからだ。このままだと労働組合の県センターはトヨタ労連23万が中軸の「反共主義と労使協調で、闘わない」(成瀬昇連立愛知)だけになる。

1047名もの首を切った国鉄の分割民営化や医療・年金改悪などの「臨調・行革」、消費税にも反対せず、時の首相・竹下「抱擁してつきあいたい」と歓迎された連合に

愛高教から常任幹事に傾化する総評・愛労評に出していた私は直ちに辞表を出し、同じ思いの組合と相談して「7単産声明」をまとめた。①政党からの独立、②資本からの独立、③要求に基づく行動の統一の3原則による「労働者・県民の利益を守って闘うセンター」結成の決意表明だった。

その後は嵐の日々だった。民間「連合愛知」が発足した89年3月、18組合の委員長連名で「闘う労働組合のローカルセンター」確立へ向けて設立準備会をつくらう」とアピール、6月には「結成準備会」を立ち上げ、80年

# 公務員一時金 0.2ヶ月凍結 ルール無視の政治勧告

### 異例の削減勧告

人事院は5月1日、国家公務員の夏季一時金0・2月分(期末手当0・15月、勤勉手当0・05月)を凍結・削減する勧告を行いました。県や名古屋市の人事委員会は国にしたがって、それぞれ0・2月分削減する報告を打ち付けました。

この勧告は「民間一時金の急激な落ちこみ」を口実にこれまでのルールを無視した異例の措置で、きわめて政治的な勧告です。

愛知国公や自治労連、愛高教などは4月28日、道理のない一時金削減に対し、人事院中部事務局に撤回するよう抗議の要請をおこないました。また緊急に5月12日から自治体キャラバンでも全自治体を実施しな

いよう要請しました。自治労連では、各単組・職場から抗議電報の集中や職場決議運動を展開しました。

民間一時金に影響 今回のルールを無視した人事院による一時金削減は、公務員労働者の生活を直撃することはもちろん、この削減が民間労働者・労働組合の賃金引き上げや一時金闘争にも否定的な影響を与えたことは否定できません。

夏季一時金は、大企業でも大幅な削減となりましたが、中小ではもとより一時金が少額であり、それすら削減され、ゼロ支給のところもありました。

景気回復に逆行 労働者の賃金・一時金 大企業は急激な減産・減益を理由に夏季一時金を大幅に引き下げましたが、この引き下げスパイラルでは、景気回復が遠のくばかりです。

大企業は急激な減産・減益を理由に夏季一時金を大幅に引き下げましたが、この引き下げスパイラルでは、景気回復が遠のくばかりです。

大企業は急激な減産・減益を理由に夏季一時金を大幅に引き下げましたが、この引き下げスパイラルでは、景気回復が遠のくばかりです。



伊神 瑞恵さん  
愛知県高等学校教職員組合  
旭丘高校定時制分会

## おやまほす

NO.59 愛高教

「縁あって今の高校へ」と話す伊神瑞恵さん。給食を作って16年になります。「年度前には毎年迷いもあるけど、子どもたちがかわいいからまた今年も頑張って続けようと思う」と笑顔で語ります。

### 食べることは生きること 食の大切さを子どもたちに

「O157事件以来(衛生管理が)厳しくなっていて食品の温度や産地チェックが最初の仕事」と伊神さん。定時制高校では午後0時に職場に入り、20時過ぎまでの勤務です。そのため、「自分の息子の世話をする時間

がとれず、友人の娘さんにベビシッターをお願いしたり、まわりに助けられた」と言います。「息子もそうやっていろんな人のお世話になっている。その分、学校の子どもたちにとって自分がそういう存在になれたい」と話します。

「最近では野菜を食べない子どもが増え、ジャガイモがどれかわからない子には驚きました」と伊神さん。「食べることは生きること。食の大切さを子どもたちに伝えていきたい」と話します。

これまで長く調理員として働き続け、組合でも役員として頑張っているのは「職場での地位向上になれば」との思いから。調理員として働いていますが栄養士の資格も持つ伊神さん。両方の目で感じたことを発信していきます。(R)

ドキュメンタリー映画 **明日へ紡ぎつづけて**  
あの熱き青春の日々、10万の少女たちが残したものは  
監督・脚本 山本洋子

昔と今、そして未来へと“たたいを紡ぐ”。映画ができました。繊維産業の少女達が生き生きと映し出されると次には現代版女工哀史とも言える外国人研修生が紹介されます。

今年で30回を数えた愛知のトヨタ総行動は資本と労働の真正面からのぶつかり合いとなり、今日の派遣切り・反貧困のたたかいに連なっています。

時間と空間、さまざまなたたかいが、さながら美しい織物を見るようなタッチで描かれています。

6月27日(土)初公開  
会場 名古屋市女性会館  
時間 14:00・16:30  
19:00 (3回上映)  
チケット 1,000円

### 今後の主な日程

- 愛知社保協総会  
7月4日(土) 13:30~  
労働会館本館2F会議室
- 愛労連女性協第20回定期総会  
7月11日(土) 13:30~  
労働会館本館2F会議室
- 東海北陸ブロックサマーセミナー  
7月18日(土) ~20日(祝)  
岐阜県高山市/里人学校&合掌苑
- 愛労連第41回定期大会  
7月25日(土) 10:00~  
中村区役所講堂
- 愛知派遣村シンポジウム  
7月26日(日) 開会時間未定  
岡崎市勤労福祉会館

### 選挙結果

投票率	50.54%
投票者総数	885,632
無効投票数等	7,153

### 得票数

太田よしろう	73,640
河村たかし	514,514
細川まさひこ	282,990

### 内部留保はき出せ

労働者には底なしの賃金切り下げを押しつける一方、景気後退のなかでも、内部留保をため込んで大企業。トヨタは1社だけで13・9兆円のためこみ。資本金10億円以上の企業全体で228兆円という巨額の内部留保のほんの一部を活用すれば、非正規・派遣

### 愛高教

執行委員長 高崎和子/副委員長 藤友伸/同 松尾成吾/同 中村茂喜/事務局長 土井政美/事務局次長 加藤典子

### 愛労連

執行委員長 原田邦彦/同 稲垣美樹夫/書記長 伊佐地修一/書記次長 熊澤知加夫

### 【訂正とお詫び】

愛労連5月号(NO.190)で名古屋市長選挙の結果について掲載しましたが、間違いがありました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

### クロス・漢字ワードパズル

【解き方】「省」は「ショウ」または「セイ」と読んでください。二重ワクの6文字をうまくならべると言葉ができます。ヒントは中の絵。

■タテのカギ  
①「香魚」とも書きま  
す  
②最後まで……を許さ  
ない激しい選挙戦  
④空中を飛んでいくこ  
と

■ヨコのカギ  
①幼児のかわいい足  
③……増税反対!  
⑦習慣  
⑨皆既日食のときに見られます  
⑩アジア最大の陸上動物  
⑫……を向いて歩こう♪  
⑬「雲」の読み方の一つ  
⑭夏の暑いさかり  
⑮失敗  
⑯残された指紋が犯人逮捕の  
……になった  
⑰……を報いる  
⑲お寺のお坊さん  
⑳波止場  
㉑暗いところで光る……塗料  
㉒……の志をいだく

⑤「……」の焦点(松本  
清張)  
⑥ピカッ!コッ!コッ!  
⑧石器時代と鉄器時代  
のあいだは……時代  
です  
⑩「ノ」の反対  
⑪おかげさまで両親と  
⑫……より育ての親  
⑬集中豪雨による……  
水に注意・警戒する  
こと  
⑱感激の……、フフ……  
⑲論より……

※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況が紙面に対する感想・意見を記入の上、7月5日までに愛労連(〒456-0006名古屋熱田区沢下町9-7労働会館東館3F)まで応募下さい。正解者の中から、抽選で図書カードを進呈します。なお、お寄せいただいたハガキの中から近況や感想・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。

## 労働相談の窓

### 心の病が増加、不当ないじめや解雇が原因

6月3日の新聞に「心の病、職場で増加」という記事が載っていました。企業で働くカウンセラーによれば、約7割がメンタル面の不調を訴える人が増加しているというアンケート調査の結果です。トラブルを抱えている人の属性は女性が61%と最も多く、次いで正社員の52%、派遣社員44.9%と続いています。とりわけ雇用関連では「非正規労働者の一方的な契約解除」「退職勧告・ほのめかし」といった事例を約4割が経験。「自己都合退職の強要」も約30%という数字を挙げています。

愛労連の労働相談でも2月から4月は、月に200件を超えています。うち解雇は65%で、セクハラ・いじめ・パワハラ・労災が24.9%、退職強要などが21.6%となっていま

す。とりわけ「営業不振を理由に人減らし」「ハキハキしない、性に合わない」などの理由でいじめられ、怒鳴られて、「うつ病・メンタル」を発症する傾向が特徴です。

不況の中で上司や店長などが我が物顔で振る舞い、社長も横暴を極めるなどの事例が後を絶ちません。職場に労働組合が必要であることを物語っています。(相談員N・I)